

平成 22 年度 相模原商工会議所 環境活動報告

1. 中小企業に対する環境対策の普及・啓発事業

会員企業の環境に配慮した取り組みを支援することを目的に作成した環境行動計画に基づき、会員企業へアンケートを行い、環境に対する意識や取り組み状況を把握するとともに、事業活動の中で実行可能な環境対策を自主的に宣言する企業を商工会議所ホームページに「環境対策行動宣言企業」として掲載する。

(3月31日現在)

| | 会員数 | 回答者数 | 回答率(%) | 宣言企業数 | 宣言率 1(※) | 宣言率2(※) |
|---------|-------|-------|--------|-------|-------------|---------|
| 工業部会 | 749 | 289 | 38.6 | 165 | 57.1 | 22.0 |
| 建設業部会 | 648 | 226 | 34.9 | 135 | 59.7 | 20.8 |
| 交通運輸業部会 | 95 | 31 | 32.6 | 14 | 45.2 | 14.7 |
| 不動産業部会 | 125 | 40 | 32.0 | 18 | 45.0 | 14.4 |
| 商業部会 | 850 | 312 | 36.7 | 158 | 50.6 | 18.6 |
| サービス業部会 | 715 | 327 | 45.7 | 177 | 54.1 | 24.8 |
| 金融保険業部会 | 93 | 41 | 44.1 | 24 | 58.5 | 25.8 |
| 合計 | 3,275 | 1,266 | 38.7 | 691 | 54.6 | 21.1 |

※宣言率1は回答者数中の宣言企業の割合で、宣言率2は会員数中の宣言企業の割合

巡回件数は3,275件でアンケート回収件数は1,266件。そのうち宣言企業は691件
エコショップ認定申請受付件数は81件、エコオフィス認定申請受付件数は44件。

2. 環境特別委員会

長野・東京ガスの森 視察

| 実施年月日 | 視察先および内容 | 参加者(人) |
|----------------|--|--------|
| 平成22年 5月26日 | <p>長野・東京ガスの森(長野県北佐久郡代田町)</p> <p>①東京ガスの環境・社会貢献活動の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林保全活動 ・動植物の保護 ・どんぐりプロジェクトなど <p>②視察</p> <p>環境保全の大切さについて理解を深めるために、保全されている地域を歩き、動植物の観察など自然を体感。</p> | 18 |

近未来都市環境セミナー

| 実施年月日 | 実施内容 | 参加者(人) |
|----------------------|--|--------|
| 平成 22 年 10 月 22 日 | <p>会場：市立産業会館 多目的ホール</p> <p>環境共生都市、低炭素社会の実現に向け、市民、企業、行政の取り組みを学ぶ機会を提供することを目的に開催。</p> <p>①相模原市の環境への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「政令指定都市・相模原」の環境政策について ・相模原市におけるまちづくり計画について <p>②企業の環境への取り組み（東京ガス㈱）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートエネルギーによる環境未来都市 <p>③特別講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートコミュニティによるわが国の経済成長戦略 <p>講師：柏木孝夫氏 東京工業大学総合研究院教授</p> | 144 |

3. 部会事業

○工業部会事業

| 実施年月日 | 実施内容 | 参加者(人) |
|----------------------|--|--------|
| 平成 22 年 11 月 26 日 | <p>次世代自動車講演会</p> <p>会場：市立産業会館 大研修室</p> <p>「次世代自動車の将来展望」</p> <p>講師：木内健雄氏（㈱本田技術研究所上席研究員）</p> | 87 |

| 実施年月日 | 視察先および内容 | 参加者(人) |
|----------------------|--|--------|
| 平成 22 年 11 月 10 日 | <p>東京ガスエネルギーソリューション総合展「熱電プラザ」</p> <p>中小企業総合展&産業交流展 視察</p> <p>会場：東京ビッグサイト</p> | 36 |
| 平成 23 年 1 月 28 日 | <p>ハイブリット分解展示視察会&空と宇宙展</p> <p>①埼玉産業技術総合研究所</p> <p>トヨタプリウス、ホンダインサイトの分解展示視察</p> <p>②国立科学博物館（上野）</p> <p>「空と宇宙」展視察</p> | 36 |

○商店街地域貢献事業

地域と連携した美化運動を商店街が実施できるよう支援するため「さがみはらクリーン大作戦」（市内一斉清掃）を実施。

| 実施年月日 | 場 所 | 参加商店街 | 参加者（人） |
|------------------|---------------|-------|----------------------------------|
| 平成 22 年 9 月 15 日 | 市内各商店街 エリア | 35 | 655 名（商店街 550 人、 協力団体等 105 人） |
| 平成 23 年 3 月 16 日 | 市内各商店街 エリア | 21 | 401 名（商店街 271 人、 協力団体等 130 人） |

4. 検定・研修

○平成 22 年度 環境社会検定試験（eco 検定）の実施状況

| 回 数 | 実施年月日 | 種 類 | 人 数 |
|-------|-------------------|------|-----|
| 第 8 回 | 平成 22 年 7 月 25 日 | 受験者数 | 142 |
| | | 合格者数 | 88 |
| 第 9 回 | 平成 22 年 12 月 19 日 | 受験者数 | 161 |
| | | 合格者数 | 108 |
| 合 計 | | 受験者数 | 303 |
| | | 合格者数 | 196 |

職員 26 人中 17 人が合格（65%）

○平成 22 年度 環境規格に関する研修の実施状況

| 項 目 | 実施年月日 | 場 所 | 出席（人） | |
|-----------------------|----------------------|------------------------|--------|----|
| ISO14001 | 入門編 | 平成 22 年 5 月 21 日 | 市立産業会館 | 16 |
| | 内部監査員 養成講座 | 平成 22 年 6 月 24 日・25 日 | 市立産業会館 | 13 |
| | | 平成 22 年 10 月 21 日・22 日 | 市立産業会館 | 31 |
| エコアクション 21 相模原セミナー | 平成 22 年 9 月 7 日（説明会） | 商工会館 | 25 | |
| | 9 月 22 日 | | 14 | |
| | 10 月 22 日 | | | |
| | 11 月 16 日 | | | |
| | 2 月 16 日 | | | |

5. 容器リサイクル・産業廃棄物

○再商品化義務のある事業者（特定事業者）からの再商品化委託申込書の受付を財団法人容器包装リサイクル協会より委託を受け実施。

【平成 22 年度受付件数 6 件】

○「廃棄物交換システム」に基づく廃棄物情報の提供と廃棄物交換システム登録申込書の受付。

【平成 22 年度受付件数 2 件】

6. 相模原商工会議所としての取り組みの推進

1. 環境へ及ぼす影響を減らす取り組み

(1) エネルギー使用関係

○エネルギー効率の向上

a. 電気使用量の削減

- ・ デマンド監視システム導入により、電力使用ピーク時を監視し、電気使用料の抑制を実施。
- ・ クールビズ（気温28℃、湿度70%）、ウォームビズ（20℃）の徹底実施。
- ・ 休憩時間や使用していない部屋、廊下等の消灯、また、5時以降事務所内の一部消灯を実施。
- ・ パソコン、モニターの省電力設定を実施。
- ・ 長時間席を離れるとき、パソコンを使用しないときのパソコン、モニターの電源オフを実施。
- ・ 共有プリンター、コピー機、複合機などOA機器の帰宅時の電源オフを実施。
- ・ シュレッダー機器などの未使用時の電源オフを実施。
- ・ 窓の開閉可能な部屋では窓の開閉により室温の調整を実施。
- ・ ブラインドやカーテンで冷暖房の効果的運転を実施。
- ・ 給茶機の使用時間制限を実施。

b. ガスの使用量の削減

- ・ ガス湯沸かし器の口火をこまめに消すことを実施。

c. エネルギー使用量の把握

- ・ デマンド監視システム導入により、年間を通じ把握。

(2) グリーン購入の積極的実践

- 名刺、封筒等エコマーク商品や再生材料から作られた製品を優先的に購入し、使用することを実施。

(3) 節水、水の効率的利用

- 手洗いやコップ・湯のみ茶碗などの洗い物時の節水を実施。

(4) 排出物

○廃棄物の発生抑制

- ・ パソコンプリントアウト、コピー、印刷するときは再確認を行いミスの抑制を図る。
- ・ 両面によるパソコンプリントアウト、コピー、印刷を実施。
- ・ 使用済みコピー用紙の裏面使用やメモ用紙として活用することを実施。
- ・ 所内電子化などにより紙使用の削減に努める。
- ・ ガラス容器などで詰め替え可能なものに関する消耗品等購入時には詰め替え可能な商品購入を実施。
- ・ 老朽化等により設備、備品等の購入を検討する際には、原則、修理、部品交換等により長期使用することを実施。

○廃棄物の適正処理

- ・ 一般廃棄物の処分は委託業者に依頼し、廃棄物マニフェストにより週3回、分別（紙

類、プラスチック、びん、缶、蛍光管等）回収を実施。

- ・ ペットボトルは各種飲料自動販売機設置業者が月単位交代で定期的に回収を実施。
- ・ 再生トイレットペーパー購入時に新聞、段ボールの回収を実施。

○リユース

- ・ 封筒、クリップ、画紙などの再利用を実施。

(5) 流通(包装を含む)

○自動車の燃費効率向上等

- ・ エコドライブの実践（アイドリングストップ、急発進・急加速・空ふかしの禁止、不要積載物の排除、適正スピードの励行など）。
- ・ 法定定期的点検の実施。
- ・ タイヤ空気圧の定期点検を実施。
- ・ 車両更新時には環境負荷の低い車両（低燃費ガソリン車、ハイブリッド車、電気自動車など）への転換を検討。
- ・ 近隣への巡回等は、自転車や徒歩で訪問。

2. 環境に配慮した経営

(1) 環境経営システム

○エコアクション21取得に向けての取り組みを実施。（取得：平成23年12月末予定）

○相模原市エコオフィス認定を取得。 本所・南支所（認定：平成21年5月1日）

(2) ステークホルダーへのアカウンタビリティ(利害関係者への説明責任)

○相模原商工会議所ホームページで環境行動計画及び環境行動計画の推進について紹介。

(3) 教育、プロジェクト等

○職員の環境に対する意識・知識の向上

- ・ 経営指導員が環境をテーマにした研修に参加。

| 実施年月日 | テーマ | 場 所 | 参加者（人） |
|------------|---------------|--------|--------|
| 平成22年11月8日 | 環境対策・先端企業事例研究 | 横浜中法人会 | 3 |

○地域社会プロジェクト

- ・ 相模原クリーン大作戦に職員が参加

（平成22年9月15日に8名、平成23年3月16日に4名）。

- ・ ペットボトルのキャップを集め、世界の子ども達などへのワクチン接種に貢献。